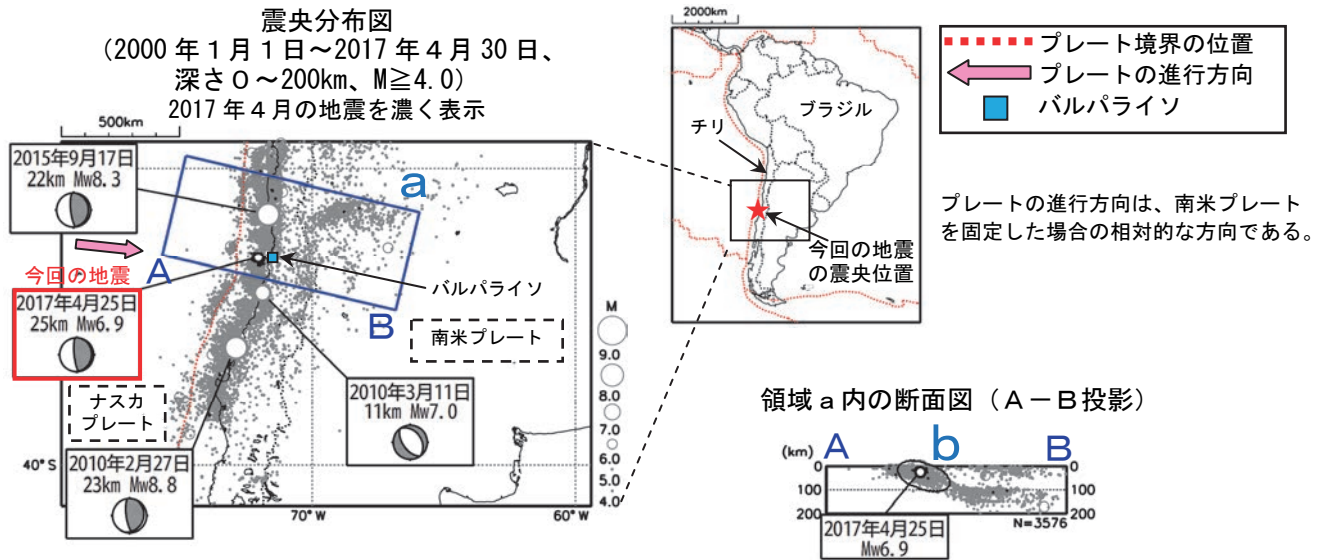


# 4 月 25 日 チリ中部沖の地震

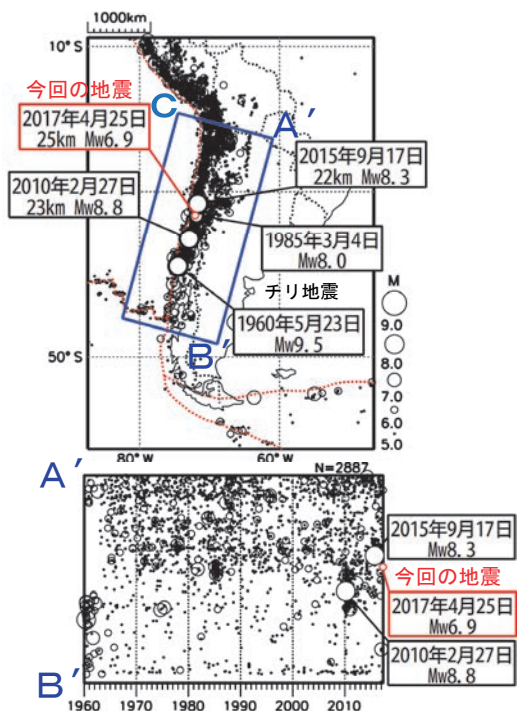
2017 年 4 月 25 日 06 時 38 分（日本時間、以下同じ）に、チリ中部沖の深さ 25km で Mw6.9 の地震が発生した。この地震は、発震機構（気象庁による CMT 解）が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、沈み込むナスカプレートと南米プレートの境界で発生した。2000 年 1 月以降の地震活動をみると、今回の地震の震源周辺（領域 b）では、2015 年 9 月 17 日の地震（Mw8.3）の発生以降、地震活動が活発になっている。

気象庁は、この地震について 25 日 07 時 19 分（日本への津波の影響なし）、同日 07 時 51 分（現地で津波を観測）に遠地地震に関する情報を発表した。この地震により、チリのバルパライソで 0.2m の津波を観測した。

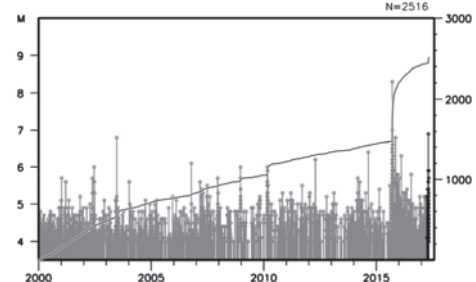
1960 年 1 月以降の地震活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域 c）では、1985 年 3 月 4 日に今回の地震とほぼ同じ場所で、Mw8.0 の地震が発生し、死者 177 人等の被害が生じた。1960 年 5 月 23 日のチリ地震（Mw9.5）では、日本国内でも北海道から沖縄県にかけての広い範囲で津波を観測し、国内で死者・行方不明者 142 人等の被害が生じている。



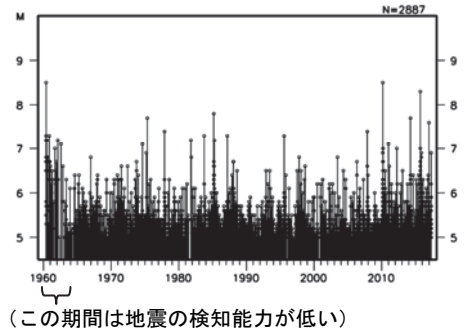
震央分布図及び領域 c 内の時空間分布図  
(1960 年 1 月 1 日～2017 年 4 月 30 日、  
深さ 0～200km、M≥5.0)



領域 b 内の M-T 図及び回数積算図  
(2000 年 1 月 1 日～2017 年 4 月 30 日)



領域 c 内の M-T 図  
(1960 年 1 月 1 日～2017 年 4 月 30 日)



※本資料中、今回の地震と 2010 年 2 月 27 日、2010 年 3 月 11 日、2015 年 9 月 17 日の地震の発震機構と Mw は気象庁による。1960 年 5 月 23 日の地震（チリ地震）の M 及び被害は理科年表による。1985 年 3 月 4 日の地震の被害は、宇津の「世界の被害地震の表」による。その他の震源要素と Mw は米国地質調査所 (USGS) による。今回の地震の津波の観測値は、アメリカ海洋大気庁 (NOAA) による。プレート境界の位置と進行方向は Bird (2003) \*より引用。

\*参考文献

Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.